

アジア最高のバーアワード ASIA'S 50 BEST BARS

「The SG Club」(東京)が日本最高位の第3位を受賞

姉妹店「Speak Low」「Sober Company」も同時入賞

アジア地域すべてのバーの中から 50 店舗のみが選出される アジア最高のバーアワード「ASIA'S 50 BEST BARS 2021」(主催:ウィリアム・リード・ビジネス・メディア)の発表が 5月6日(木)行われ、国内外でカクテルバーを運営する SG Group(代表:後閑信吾)の「The SG Club」が日本国内で最高位となる第3位にラインクインし、2年連続「The Best Bars in Japan 2021」を受賞しました。



同じく SG Group の「Speak Low」（上海）は 6 年連続、「Sober Company」（上海）は 5 年連続ランクインし、それぞれ第 32 位、第 5 位で SG グループの運営する店舗が 6 年連続中国本土で 1 位を受賞、グループから 3 店舗同時受賞の快挙となりました。

また 2020 年 6 月にオープンした国内 2 店舗目となる「The Bellwood」（東京）も Best100 のリストにおいて第 69 位にランクインしています。

SG Group 代表、後閑信吾が「Roku Industry Icon Award」を受賞



2019 年「Altos Bartenders' Bartender」受賞時の様子

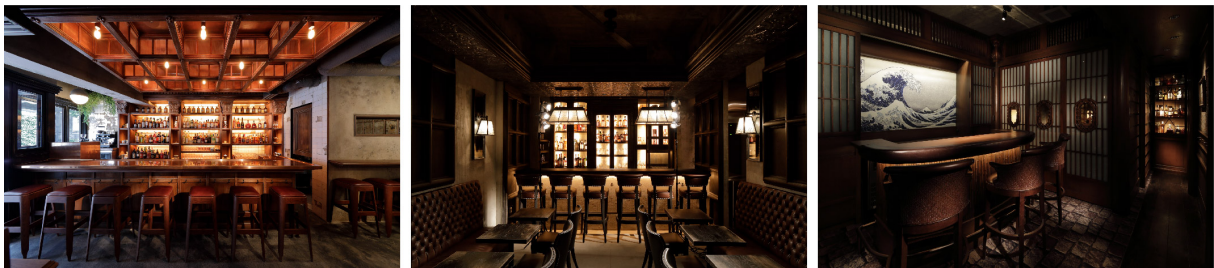
SG Group 代表の後閑信吾が「Roku Industry Icon Award」を受賞しました。この賞は ASIA'S 50 BEST BARS に選出されたバーの中から、今年のバー業界を象徴する人物に贈られます。ASIA'S 50 BEST BARS で個人に贈られる賞は「Altos Bartenders' Bartender」と「Roku Industry Icon Award」の 2 種のみ。後閑信吾は「Altos Bartenders' Bartender」を 2019 年に受賞しており、今年の「Roku Industry Icon Award」と合わせて、世界で初めてこの 2 部門を受賞したバーテンダーとなりました。

※ 「ASIA'S 50 BEST BARS」について



「ASIA'S 50 BEST BARS」は「ASIA'S 50 BEST RESTAURANTS」のバー版として設立された、発展著しいアジアのバーシーンを網羅するアワードです。ASIA'S 50 BEST BARS 評議委員は、有名なバーテンダーやコンサルタントを含む200人以上のドリンク専門家、アジア各地のカクテルスペシャリストで構成されており、有権者は過去18ヶ月の間に訪問したバーの中から、アジアで自分が最も優れていると思う7つのバーをランク付けするように求められます。また、その際バーとの金銭的な繋がりが無い事が原則です。有権者は中国（香港を含む）、インド、日本、シンガポール、タイ等をはじめとした東アジアから南アジアまでの多種多様なバーをめぐり、アジア全体のドリンクカルチャーの多様性を反映しています。ASIA'S 50 BEST BARS <https://www.worlds50bestbars.com/asia/>

The SG Club



左：1F「Guzzle」 中：地下1F「Sip」 右：2F「Savor」

カクテルをカジュアルに楽しめる1階の「Guzzle」とゆっくり味わう地下1階の「Sip」、会員制でシガーとカクテルのペアリングを楽しめる2階「Savor」の3フロアからなる。1860年に幕府が派遣した遣米使節団のストーリーからインスパイアを受け、江戸とニューヨークが融合したスタイルの内装や、使節団の辿った航路に因んだカクテルメニューを楽しめる。

(2021年 ASIA'S 50 BEST BARS 第3位/ THE WORLD'S 50 BEST BARS 2020 第10位)

住所 東京都渋谷区神南 1-7-8

Facebook <https://www.facebook.com/thesgclub/>

後閑 信吾



SG Group ファウンダー。バー業界において今世界で最も注目されるバーテンダーの一人。2006年に渡米し、NYの名店 Angel's Share でヘッドバーテンダーを務める。Bacardi Legacy Cocktail Competition 2012に米国代表として出場し、世界大会優勝。2014年 SG Group を創設し、上海に Speak Low をオープン。以後国内外で新しいコンセプトのバーを次々オープンさせ、それぞれが世界ランキングで上位に名を連ねている。

2017年にはバー業界のアカデミー賞と言われる Tales of the Cocktail の「International Bartender of the Year」を受賞、ASIA'S 50 BEST BARS 2019にて「ALTOS BARTENDERS' BARTENDER」を受賞。2020年英国誌が選出する「バー業界で最も影響力のある100人」に贈られる BAR WORLD 100にてアジアトップとなる第8位を受賞。

SG Group



ファウンダー後閑信吾率いる BAR カルチャーカンパニー。鈴木敦 (Chivas Masters 2017 世界大会優勝)、新井和久 (Jameson Bartender's Ball 2016 世界大会優勝) を始めとして、世界や国内のコンペティションで実績あるバーテンダーが多数活躍。バーの境界を拓ける新しいコンセプトのバーを国内外で開発・運営し、それぞれ世界的な評価を確立させている。

また、2020年2月14日には高橋酒造株式会社 (熊本)、薩摩酒造株式会社 (鹿児島)、三和種類株式会社 (大分) の酒造3社とバーで楽しめる新コンセプトの焼酎「The SG Shochu」を共同開発、「KOME」IMO」MUGI」の3ラインナップを全国飲食店向け商品として発売を開始した。





Speak Low



Sober Company



The Odd Couple



The Bellwood



The SG Shochu



糸すじ郎

Speak Low (上海)

2014年6月オープン。NY禁酒法時代の「もぐり酒場」を模したスピークイージースタイルのバー。1Fはバーツールショップになっており、店内の隠し扉を開けるとバーへの階段が現れる。(ASIA'S 50 BEST BARS 2021 第32位 / THE WORLD'S 50 BEST BARS 2020 第57位)

Sober Company (上海)

2017年2月オープン。マンハッタン各エリアを表現したカフェ、レストラン、バーが融合した新しいコンセプトのバー。NYを旅するように食前・食中・食後に適したカクテルを楽しむ。(ASIA'S 50 BEST BARS 2021 第5位 / THE WORLD'S 50 BEST BARS 2020 第42位)

The SG Club (東京)

2018年6月オープン、ASIA'S 50 BEST BARS 2021 第3位 / THE WORLD'S 50 BEST BARS 2020 第10位) ※詳細は前項を参照

The Odd Couple (上海)

2018年11月オープン。“80年代に想像した未来のバー”をテーマに、NY No.1 バーテンダー、スティーブ・シュナイダーとコラボレーション。一つのバーで異なるバーテンディングスタイルの共演を楽しむ。(ASIA'S 50 BEST BARS 2020 第38位)

The Bellwood（東京）

2020年6月20日グランドオープン。100年前の東京をテーマに【大正モダンな特殊喫茶（カフェー）】がコンセプト。SG Groupのグループマネージャーを5年にわたり務めた鈴木敦の初プロデュースバー。（ASIA'S 50 BEST BARS 2021 第69位）

ゑすじ郎（東京）

2021年2月10日グランドオープン。“Cocktail Izakaya”をコンセプトに、居酒屋をSGらしくアップデート。NYと渋谷をマッシュアップした空間で、カクテルのアイデアが生み出す10数種のレモンサワーや世界の食材を取り入れた居酒屋料理を楽しめる。

本件に関する取材・お問い合わせ

株式会社SGマネジメントHP (<http://sg-management.jp/>) のお問い合わせフォーム

もしくはメール (info@sg-management.jp) にて、広報担当 田中・四柳までお送りください。